

〈要請対象期間:令和3年6月1日(火)～6月20日(日)〉



# 緊急事態措置協力支援金 (飲食店等)【6月分】 申請書

令和3年6月1日(火)から6月20日(日)までの全ての期間に  
措置区域(石狩管内(札幌市を含む)、  
小樽市及び旭川市以外の区域。以下同じ。)の対象施設のうち、  
営業時間の短縮等により、新型コロナウイルス感染症の  
拡大防止対策にご協力いただいた施設(店舗)を管理する  
事業者を対象に、支援金を支給いたします。

※酒類提供の有無にかかわらず、従来から午後8時を超えて営業を行っている  
施設(店舗)が対象です。

※全ての期間にご協力いただくことが必要です。

「緊急事態措置協力支援金(飲食店等)」の不正受給は犯罪です。

令和3年6月21日

北海道 感染防止対策協力支援金 事務局

北海道知事 鈴木 直道 様

営業時間短縮等の要請に協力しましたので、緊急事態措置協力支援金（飲食店等）【6月分】の支給を申請します。

**《重要》以下の申請方法に該当する方は、【5月分】から変更がない場合、チェックを入れることで、★印の項目の記入を省略できます。  
(変更がある場合は記入してください)**

- 【5月分】の支援金の支給を申請している方  
■【5月分】と同時に申請を行う方（【5月分】【6月分】の両方の提出が必要です）

<b>【事業者情報】</b>	〒			
申請する事業者の所在地	都道		府県	
連絡先 ※お問合せ先	固定電話		携帯電話	
ホームページURL ★ ※ある場合				

<b>【法人】</b>	法人番号																			
	フリガナ																			
	申請事業者名 名称																			
	代表者役職											代表者氏名								
担当者 ★	所属部署											フリガナ								
	E-mail	<input type="checkbox"/> 今後、新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策等について情報提供がある場合に、配信を希望される場合は、左にチェック☑してください。																		
資本金の額又は 出資の総額 ★	円										常時使用する 従業員の数 ★	人		(令和3年5月31日時点)						
企業規模区分 ★	<input type="checkbox"/> 中小企業										<input type="checkbox"/> 大企業		※該当するほうにチェック☑を入れてください							
通知書送付先 ★	※上記事業者の所在地とは別の送付先を指定する場合は、こちらをご記載ください。 〒																			

<b>【個人事業者】</b>	フリガナ																		
	申請事業者名 名称																		
	代表者役職											代表者氏名							
生年月日	西暦	年	月	日															
E-mail ★	<input type="checkbox"/> 今後、新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策等について情報提供がある場合に、配信を希望される場合は、左にチェック☑してください。																		
個人事業者の 自宅住所 ★	〒										<input type="checkbox"/> 自宅住所に通知物の発送を希望される方は、左にチェック☑してください。								
通知書送付先 ★	※上記事業者の所在地及び自宅住所とは別の送付先を指定する場合は、こちらをご記載ください。 〒																		

【口座振替の申し出】 北海道から支払われる協力支援金については、下記により口座振替払いとしていただきたく申し出ます。

過去の支援金の 申請状況 ★	昨年度の下記支援金で申請している場合、口座情報の提出を省略できます。 省略を希望する場合、どちらか一つをチェック☑してください。 各支援金通知書の左上に記載されている番号を必ず記載してください。																		
	<input type="checkbox"/>	令和2年 「北海道 休業協力・感染リスク低減支援金」										支援金通知書番号		( )					
	<input type="checkbox"/>	令和2年 「北海道 経営持続化臨時特別支援金」										支援金通知書番号		( )					
振込先口座 ★ (注1)	金融機関	銀行・信用金庫 信用組合・協同組合										本店・支店							
	金融機関コード										支店番号								
	預金種目 (注2)										口座番号 (右詰めで記入)								
	普通 ・ 当座																		
口座名義人 ★ (カナ)	口座名義フリガナ (注3)																		
	口座名義人																		

※ 必ず申請者名義の口座を指定してください。(法人の場合は、当該法人の口座に限ります。)

注1 ゆうちょ銀行の場合は「記号番号」を記入せず「店名」「口座番号」をそれぞれの欄にご記入ください。

注2 お振込みは、普通預金口座、又は、当座預金口座のいずれかのみとなります。

注3 「口座名義フリガナ」は通帳中面の「おなまえ」欄にカタカナで記載されている名義をご記入ください。

申請する施設数の 合計	施設	申請する 支給金額の合計	
----------------	----	-----------------	--

注 審査の結果、申請いただいた全部又は一部の施設について、支給対象外となる場合があります。施設ごとの支給金額は、企業規模や売上高等に応じて算出されます。

支給金額の合計については、全ての申請施設の金額算出後に記載してください。

※ 申請書等は、ご提出前に写しを取ってお手元で保管してください。

【申請施設の情報】 要請対象期間中、**全ての期間にご協力いただいた施設**

※ 要請対象期間は、令和3年6月1日（火）から6月20日（日）までとなります。なお、**6月2日（水）以降からご協力いただいた場合には、支援金の支給要件を満たさず支給できません。**

取 組 施 設	フリガナ		業 種 業 態		
	名称				
	住所	〒	電 話 番 号		
	従来の営業時間	：	～	：	
	要請期間の 取組内容及び 協力開始日	要請期間（6月1日～6月20日）の全てにおいて、 <input type="checkbox"/> 営業時間を午前5時から午後8時までの間に短縮（休業を含む）しました。 <input type="checkbox"/> 酒類の提供（利用者による酒類の店内持込を含む）を午前11時から午後7時までの間としました（酒類の提供を終日行わない場合を含む）。 <input type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守をしています。 特に次の取組について、徹底して行っています。 ・ アクリル板等（パーティション）の設置（又は座席の間隔の確保） ・ 手指消毒の徹底 ・ 食事中以外のマスク着用の推奨 ・ 換気の徹底 <input type="checkbox"/> 飲食店営業許可を受けている店舗において、カラオケ設備を提供している場合、当該設備の利用を行わない。 ※上記項目に全て該当することが支援金支給の要件です。			
		要請期間における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。	：	～	：
		要請期間における酒類の提供時間を記入してください。 終日、提供をやめた場合は「99:99～99:99」とご記入ください。	：	～	：
	中小企業（個人事業者を含む。以下同じ。）の下限額での申請希望	中小企業で、1日当たりの売上高が83,333円以下のため、売上高の確認できる資料の提出を省略し、 <b>支援金の下限額（2万5千円/日）で申請される場合</b> 、下記にチェックを入れてください。 ※この場合、申請に必要な書類のうち、売上高の確認できる次の資料は提出不要となります。 ・ 1日当たり売上高を算出した年（2019年又は2020年）の6月の売上台帳等の帳簿の写し ・ 2020年の確定申告書「別表一（第一表）」を提出している場合は、2019年の確定申告書「別表一（第一表）」の写し ・ （法人）2020年の法人概況説明書を提出している場合は、2019年の法人事業概況説明書の写し ・ （個人）青色申告決算書の写し、又は白色申告収支内訳書の写し <input type="checkbox"/> 当施設（店舗）については、支援金の下限額で申請します。			

※ 複数施設を申請する場合は、このページと次のページをコピーして使用してください。

【支給金額の計算手順】

店舗名

質問1: 「中小企業」、「個人事業者」、「大企業」の中から、業態を選択してください。

■ 「中小企業」、「個人事業者」 ※ 「大企業」の場合は「大企業」用シートを使用してください。

質問2: 2019年又は2020年の6月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）はいくらですか？

2019年又は2020年の6月の売上 1日当たりの売上高…①

円 ÷ 30 =  円  
※小数点以下切り上げ

☆2020年6月2日以降に営業を始めた方は次の計算式により、1日当たりの売上高①を算出してください。

営業開始から2021年5月31日までの 売上高合計額 営業開始日から2021年5月31日までの 日数（土日祝含む） 1日当たりの売上高…①

円 ÷  日 =  円  
※小数点以下切り上げ

●83,333円以下の場合… 1日当たりの支援金額【A】 25,000円（定額） 【A】  円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…① 1日当たりの支援金額 ⇒

円 × 0.3 =  円 ⇒ 【B】  円  
※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

質問3: 2019年又は2020年の6月の1日当たりの売上高と比較して、  
2021年の6月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2021年の6月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2021年の6月の売上高 1日当たりの売上高…② 1日当たりの減少額…③

円 ÷ 30 =  円 ⇒  円  
※③=①-②  
※小数点以下切り上げ

◆減少額が187,500円以下の場合… 1日当たりの支援金額【C】 75,000円（定額）

【C】  円

◆減少額が187,501円以上の場合

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③ 1日当たりの支援金額 ⇒ 支援金額…④

円 × 0.4 =  円 ⇒  円  
※千円未満は切り上げ

左記の数字が200,000円を超える場合は、200,000円と記載

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高① 1日当たりの支援金額 ⇒ 支援金額…⑤

円 × 0.3 =  円 ⇒  円  
※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額

【D】  円

支給金額算出

【A】～【D】の該当金額

円

協力日数

20

日

=

当該期間の支給金額

円

### 【支給金額の計算手順】

店舗名

質問1: 「中小企業」、「個人事業者」、「大企業」の中から、業態を選択してください。

■ 「大企業」 ※ 「中小企業」、「個人事業者」の場合は「中小企業・個人事業者」用シートを使用してください。

2019年又は2020年の6月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）を計算してください。

2019年又は2020年の6月の売上

1日当たりの売上高…①

$$\text{円} \div 30 = \text{円}$$

※小数点以下切り上げ

☆2020年6月2日以降に営業を始めた方は次の計算式により、1日当たりの売上高①を算出してください。

営業開始から2021年5月31日までの

営業開始日から2021年5月31日までの

売上高合計額

日数（土日祝含む）

1日当たりの売上高…①

$$\text{円} \div \text{日} = \text{円}$$

※小数点以下切り上げ

2021年の6月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2021年の6月の売上高

1日当たりの売上高…②

1日当たりの減少額…③

$$\text{円} \div 30 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※小数点以下切り上げ

※③=①-②

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③

1日当たりの支援金額 ⇒

支援金額…④

$$\text{円} \times 0.4 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※千円未満は切り上げ

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高①

1日当たりの支援金額 ⇒

支援金額…⑤

$$\text{円} \times 0.3 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額

【E】                      円

※千円未満は切り上げ

支給金額算出

当該期間の支給金額

【E】

協力日数

$$\text{円} \times 20 \text{日} = \text{円}$$

## 誓約書

緊急事態措置協力支援金（飲食店等）【6月分】の申請に当たり、下記のとおり誓約します。

## 記

- 1 要請期間の全てにおいて、営業時間の短縮及び酒類提供時間の短縮、カラオケ設備の提供を行わないなどの取組を実施しました。なお、営業にあたっては、業種別ガイドラインに基づき、施設における感染防止対策の再確認と徹底を行いました。

## 【要請期間】

令和3年6月1日（火）から令和3年6月20日（日）まで20日間

- 2 本支援金は、国の「月次支援金」、道の「北海道大規模施設等協力支援金」と重複して受給できないことに同意します。
- 3 申請者は、「緊急事態措置協力支援金（飲食店等）【6月分】」の申請要件等の内容を確認しており、申請書に記載する店舗の名称、住所、営業時間短縮等の取組内容、その他全ての記載事項、提出書類に間違いはありません。
- 4 「緊急事態措置協力支援金（飲食店等）【6月分】の申請について」の「II 申請要件 5」で定める暴力団排除に関する条項のいずれにも該当しません。
- 5 支給要件の審査等にあたり、追加書類の提出を求められた場合、速やかに応じます。
- 6 支給要件に該当しない事実や不正が発覚した場合、申請内容に虚偽があることが判明した場合には、支援金の全額返還に応じるとともに、加算金の請求があった場合も応じることに同意します。また、道が事業者名を公表することに同意します。
- 7 申請書に記載された売上高を証する書類を5年間保存するとともに、道から、申請内容等について検査・報告・証拠書類提出の求めがあった場合は、これに応じます。
- 8 営業時間短縮等の要請に応じた店舗名（屋号）及び所在地を道が公表する場合があることに同意します。
- 9 申請書類に記載された情報は、公的機関（税務当局、警察署、市町村、保健所等）の求めに応じて提供することに同意します。
- 10 提出した基本情報等が協力支援金の事務のために第三者に提供される場合（申請要件の充足性を判断するために道又は市町村が申請者の基本情報等を第三者に提供する場合を含む。）及び協力支援金の給付等に必要範囲において申請者の個人情報（第三者から取得される場合（申請要件の充足性を判断するために道又は市町村が申請者の個人情報を第三者から取得する場合を含む。））があることに同意します。
- 11 申請者は、知事から給付される協力支援金の受領権限を事務局に委任すること及び事務局が受領した協力支援金を申請書により示された口座へ振り込むことに同意します。  
なお、これら事項に関して当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

【署名欄】

署名年月日

令和

年

月

日

申請者住所

申請事業者名

代表者役職・氏名

（自署）

（自署のほか、ゴム印+代表者印も可）

## 必要書類チェックリスト

申請に必要な書類に不足がないか、送付前にご確認ください。

個人

申請に当たり、次の申請書、添付書類等の提出が必要になります。

なお、5月16日（日）から5月31日（月）までの要請に係る支援金（以下【5月分】）を既に申請済みの方や、【5月分】と【6月分】を同時に申請される方は、添付書類を省略して申請することが可能です。

		(1)	(2)【5月分】を申請中の方		
		(3) 今回、【5月分】と【6月分】を同時に申請される方	(4) 【5月分】を申請せずに、【6月分】を申請される方		
書類	説明	(1)	(2) ※1	(3)	(4)
<様式1> 申請書	申請書【事業者情報等】1事業者1枚の提出となります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	申請書【申請施設の情報】施設ごとに作成してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	申請書【支給金額の計算手順】施設ごとに作成してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
<様式2> 誓約書	この協力支援金の申請に当たって誓約していただく事項を必ずご確認ください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
売上高及び営業実態が確認できるもの ※下限額の申請の場合、 ①、③、④は省略可	① 1日当たりの売上高を算出した年（2019年又は2020年）の6月の売上台帳等の帳簿の写し（申請を行う全ての施設分）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	② 直近の確定申告書「第一表」 ※個人番号は塗りつぶしたものの	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 1日当たりの売上高を算出した年の確定申告書の写し（「第一表」の写し。） ※個人番号は塗りつぶしたものの	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 1日当たり売上高を算出した年の青色申告決算書（月別売上高）の写し／白色申告収支内訳書の写し	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【創業後間もなく、決算期や申告時期を迎えていない場合】 ⑤ 「個人事業の開業・廃業等届出書」の写し	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【売上高減少額方式により算出する場合】 ⑥ 2021年6月売上台帳等の帳簿の写し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
営業に必要な許可を取得していることが分かるもの（※2） （申請を行う全ての施設分）	飲食店営業許可証又は喫茶店営業許可証の写し ※営業許可証に記載された名義が申請者と異なる場合、申請者との関係性を示す資料をあわせてご提出ください（住民票など）	省略可 （2回の要請期間を通して許可証が有効の場合に限る）	省略可 （2回の要請期間を通して許可証が有効の場合に限る）	<input type="checkbox"/> （更新時期が要請期間内の場合 は、更新前後の飲食店営業許可証を提出）	<input type="checkbox"/>
業種・業態・従前の営業時間が確認できるもの（※2） （申請を行う全ての施設分）	外観（社名や施設名入り）及び内観の様子が分かる写真、施設の宣伝チラシ、店舗のホームページ、メニューなど	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要請に応じたことが分かるもの （申請を行う全ての施設分）	掲示物、店舗のホームページ、SNS画面など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
申請者の本人確認書類の写し（氏名、住所、生年月日が分かる公的書類）	運転免許証、保険証等の写し	省略可 （変更ない場合）	省略可 （変更ない場合）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
振込先口座の写し（※3） （通帳の表紙をめくった1ページ目のコピー） 又は 支援金通知書の写し	次の事項が分かるページの写し 口座名義人、口座番号、口座種別、金融機関名、店舗名	<input type="checkbox"/> （※3）	省略可 （変更ない場合）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1 (2)【5月分】を申請中の方については、「省略可」となっていますが、既に提出した書類に不備があれば、必要に応じて追加書類の提出及び説明を求められることがあります。

※2 (1)～(3)に該当する方であっても、【6月分】から新規に申請する施設がある場合、当該店舗分は省略できません。

※3 令和2年「北海道休業協力・感染リスク低減支援金」、令和2年「北海道経営持続化臨時特別支援金」又は緊急事態措置協力支援金【5月分】を受給された方は、「振込先口座の写し」を省略することができます。省略する場合は、上記支援金通知書の写しを添付してください。

## 必要書類チェックリスト

申請に必要な書類に不足がないか、送付前にご確認ください。

法人

申請に当たり、次の申請書、添付書類等の提出が必要になります。

なお、5月16日（日）から5月31日（月）までの要請に係る支援金（以下【5月分】）を既に申請済みの方や、【5月分】と【6月分】を同時に申請される方は、添付書類を省略して申請することが可能です。

		(1)	(2)【5月分】を申請中の方		
		(3) 今回、【5月分】と【6月分】を同時に申請される方	(4) 【5月分】を申請せずに、【6月分】を申請される方		
書類	説明	(1)	(2) ※1	(3)	(4)
<様式1> 申請書	申請書【事業者情報等】1事業者1枚の提出となります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	申請書【申請施設の情報】施設ごとに作成してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	申請書【支給金額の計算手順】施設ごとに作成してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
<様式2> 誓約書	この協力支援金の申請に当たって誓約していただく事項を必ずご確認ください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
売上高及び営業実態が確認できるもの ※下限額の申請の場合、 ①、③、⑤は省略可	① 1日当たりの売上高を算出した年（2019年又は2020年）の6月の売上台帳等の帳簿の写し（申請を行う全ての施設分）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
	②直近の確定申告書「別表一」	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 1日当たりの売上高を算出した年の確定申告書の写し（「別表一」の写し。）	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④直近の法人事業概況説明書（月別売上高）の写し	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 1日当たり売上高を算出した年の法人事業概況説明書（月別売上高）の写し	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	2つの申請で同年の売上高を用いる場合、省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑥履歴事項全部証明書の写し	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【創業後間もなく、決算期や申告時期を迎えていない場合】 ⑦「法人設立・設置届出書」の写し	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【売上高減少額方式により算出する場合】 ⑧ 2021年6月売上台帳等の帳簿の写し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>	
営業に必要な許可を取得していることが分かるもの ※2 （申請を行う全ての施設分）	飲食店営業許可証又は喫茶店営業許可証の写し ※営業許可証に記載された名義が申請者と異なる場合、申請者との関係性を示す資料をあわせてご提出ください（住民票など）	省略可 （2回の要請期間を通して許可証が有効の場合に限る）	省略可 （2回の要請期間を通して許可証が有効の場合に限る）	<input type="checkbox"/> （更新時期が要請期間内の場合には、更新前後の飲食店営業許可証を提出）	<input type="checkbox"/>
業種・業態・従前の営業時間が確認できるもの ※2 （申請を行う全ての施設分）	外観（社名や施設名入り）及び内観の様子が分かる写真、施設の宣伝チラシ、店舗のホームページ、メニューなど	省略可	省略可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要請に応じていただいたことが分かるもの （申請を行う全ての施設分）	掲示物、店舗のホームページ、SNS画面など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 【5月分】と【6月分】それぞれ提出	<input type="checkbox"/>
振込先口座の写し ※3 （通帳の表紙をめくった1ページ目のコピー） 又は 支援金通知書の写し	次の事項が分かるページの写し 口座名義人、口座番号、口座種別、金融機関名、店舗名	<input type="checkbox"/> ※3	省略可 （変更ない場合）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1 (2)【5月分】を申請中の方については、「省略可」となっていますが、既に提出した書類に不備があれば、必要に応じて追加書類の提出及び説明を求められることがあります。

※2 (1)～(3)に該当する方であっても、【6月分】から新規に申請する施設がある場合、当該店舗分は省略できません。

※3 令和2年「北海道休業協力・感染リスク低減支援金」、令和2年「北海道経営持続化臨時特別支援金」又は緊急事態措置協力支援金【5月分】を受給された方は、「振込先口座の写し」を省略することができます。省略する場合、上記支援金通知書の写しを添付してください。

